

哲多町文化協会30周年記念

哲多地区公民館事業 10周年記念コンサート

岡山県郷土文化財団クラシックコンサート

倉敷管弦楽団

平成27年11月23日(月・祝)

午後2時開演(午後1時30分開場)

新見市哲多総合センター大ホール

新見市哲多町本郷 664-1



- 主催/岡山県郷土文化財団・哲多町文化協会・新見市哲多総合センター主催事業実行委員会
- 後援/新見市教育委員会・哲多地区校長連絡会・哲多中学校区「少年を育てる会」

<プログラム>

グリーンカ／歌劇「ルスランとリュドミラ」序曲
チャイコフスキー／バレエ音楽「白鳥の湖」より抜粋

1. 序奏と情景
2. ワルツ
3. 情景
4. 4羽の白鳥の踊り
5. 情景
6. 情景～終曲

～～～ 休 憩 ～～～

ドヴォルザーク／交響曲第9番ホ短調「新世界から」
第1楽章 Adagio—Allegro Molto
第2楽章 Largo
第3楽章 Scherzo, Molto Vivace
第4楽章 Allegro con fuoco

<ご挨拶>

本日は、新見市哲多町文化協会30周年記念・哲多地区公民館事業10周年記念倉敷管弦楽団コンサートにお越しいただき、誠にありがとうございます。

哲多町文化協会は、初代山室恒民会長が「哲多町から文化の火を消してはならない」という情熱の傘下に誕生し、その思いを脈々と受け継ぎ、早30年を迎えました。

また、哲多地区公民館事業は旧新見市と旧4町の合併に伴い新新見市が誕生し、公民館を拠点としての新たな生涯学習事業がスタートし10年を迎えました。

私たちは、これからも新見市の将来都市像である「人と自然が奏でる安全・快適・情報文化都市」の実現に向けて努力を重ねてまいります。

さて、このたびは岡山県郷土文化財団のご協力をいただき、倉敷管弦楽団をお迎えして素晴らしい記念事業が開催できますことを関係者一同心から喜んでおります。

倉敷管弦楽団は、設立41年目を迎えられ、「美しい音色とよいアンサンブルで質の高い演奏を」を合言葉に、文化都市倉敷市にふさわしい楽団として幅広く演奏活動を行っておられます。

深まりゆく秋の日のひとときを、ご家族やお友達と一緒に生きた音楽を身近に感じて楽しんで頂けたら幸いです。

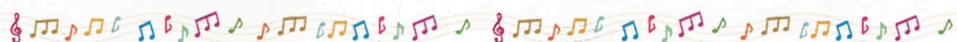
それでは最後までごゆっくりとご鑑賞ください。

<指揮> 菊池 東



倉敷市玉島生まれ。5歳よりヴァイオリンを始める。
広島大学工学部発酵工学科卒業。

1974年倉敷室内管弦楽団（現倉敷管弦楽団）を
設立し、以来、現在まで同楽団の常任指揮者として同
楽団の活動・発展に大きく寄与している。1999年
より倉敷音楽協会会長。2006年には長年の文化活
動が認められ、倉敷市文化賞を受賞した。倉敷管弦楽
団常任指揮者。



<倉敷管弦楽団>

「美しい音色とよいアンサンブルで質の高い演奏を」を合言葉に昭和49年に
設立され、文化都市倉敷市にふさわしいレベルの高い楽団として活動を続け、今
年で41年目になります。毎年1回開催する定期演奏会では、日本を代表する指
揮者やソリストを招聘し、レベルの高い演奏を目指しております。また、倉敷地
方の文化レベル向上に積極的に貢献しております。倉敷音楽祭に毎年のように出
演し、ミュージカル、オラトリオ「森の歌」、オペラ、バレエの競演、等に出演
しています。県内のオーケストラを聴く機会の少ない地域にも、毎年のように出
向いて、地域に根差した演奏会を開き、好評をいただいております。これらの活
動が評価され、昭和57年には岡山県教育関係功労者表彰、昭和60年には倉敷
市文化連盟賞、平成16年には三木記念助成金、平成18年には福武文化奨励賞
を受賞しました。今後も、地域に根差した充実した活動を展開してまいります。



